

かわいい見聞録

著者名：益田ミリ
出版者：集英社

リクエスト
ありがとうございます
ございます

日々、私たちが何気なく口にしていく「かわいい」という言葉。大人になった今だからこそ、この言葉の前でもう一度立ち止まって考えてみたい。何をかわいいと思うのか、そのかわいさの源泉はどこにあるのか…。そんな思いから始まった、益田さんの「かわいい」探しの旅。

大家さんと僕これから

著者名：矢部太郎
出版者：新潮社

リクエスト
ありがとうございます
ございます

季節はめぐり、楽しかった日々に見えてきた少しの翳り。別れが近づくなか僕は…。感動の物語、堂々完結。

落花狼籍

著者名：朝井まかて
出版者：双葉社

花仍は吉原にある西田屋の女将。主の甚右衛門に拾われた花仍は、店の娘分として育ったのち、甚右衛門の妻になった。十三年越しの願いが叶い、甚右衛門はお上に傾城町を作る許しを得たが、築かれたのは果たして「女の城」だったのか？ 江戸幕府公認の遊郭・吉原の黎明を描いた傑作長編小説。

銀座の紙ひこうき

著者名：はらだみずき
出版者：中央公論新社

銀座にある紙の専門商社「株式会社銀栄紙商事」に入社した神井航樹は、仕入部に配属された。時は80年代——雑誌の黄金期である。航樹は、同期の由里や樋渡らとともに用紙の確保に奔走する。

消えない星々との短い接触 20コンタクト

著者名：原田マハ
出版者：幻冬舎

『楽園のカンヴァス』でルソーを、『ジヴェルニーの食卓』でモネを、『暗幕のゲルニカ』でピカソを、『たゆたえども沈まず』でゴッホを描いてきたアート小説の第一人者・原田マハが、キュレーターとして自身初となる展覧会を企画。それに合わせ、以下20名の著名アーティストの真髓に迫る20作品を書き下ろしました。

氷獄

著者名：海堂尊
出版者：KADOKAWA

バチスタ裁判、開廷。検察組織にメスを入れる、医療×司法エンタメ！手術室での連続殺人として世を震撼させた「バチスタ事件」。新人弁護士・日高正義は、その被疑者の辩护人となった。黙秘する被疑者、死刑に追い込もうとする検察。そこで正義は——（「氷獄」）。表題作を含む全4編

お江戸けもの医毛玉堂

著者名：泉ゆたか
出版者：講談社

夫婦で営む養生所“毛玉堂”にやってくるのは、病める動物たちと悩める飼い主たち。“人情”という妙薬が、傷ついた心と体を癒やしていく。江戸の世でも、ペットを思う気持ちは変わらない。もふっと可愛くほっこり温かい傑作時代小説。

私は幽霊を見ない

著者名：藤野可織
出版者：KADOKAWA

連載原稿のため、幽霊探しに余念のない著者。芥川賞作家が蒐集した怖い話藤野可織は願う、“幽霊を見てみたい——” 怖い日常、不思議な話をひたすら蒐集し、廃墟ホテルまで幽霊を探しに奔走。“日常のずれ”を描く芥川賞作家・初めてのエッセイ。

ほどよい“居場所”のつくりかた

著者名：菅原圭
出版者：朝日新聞出版

人は老化に伴い前頭葉の機能が衰えて感情的になり、頑固になることも多く、高齢者がキレルトラブルは後を絶たない。本書では、孤立や孤独を防ぎ、好かれる人であるための品格の磨き方、年を取ったら特に気をつけたいことなどを指南する。

落日

著者名：湊かなえ
出版者：KADOKAWA

脚本家の甲斐千尋は、新進気鋭の映画監督 長谷部香から、新作の脚本の相談を受けた。『笹塚町一家殺害事件』——引きこもりの男性が、高校生だった妹を刺し殺した後、家に火を点けて、両親も死んでしまった事件を手がけたいという。千尋はその笹塚町の出身であった。実は監督の香も、子どもの頃、笹塚町に住んでいて、千尋の姉と同じ幼稚園に通い、しかも事件の当事者の家族と同じアパートに住んでいたことがあるという……。人間や事件の“真実”とは？“人を裁く”ということとは？“人を赦す”ということとは？

人生を楽しく過ごさない

著者名：酒井雄哉
出版者：誠文堂新光社

2013年9月惜しまれつつも亡くなった酒井雄哉大阿闍梨。7年かけて約4万キロを歩き、間に9日間の断食、断水、不眠、不臥で真言を唱え続ける「堂入り」を行う苦行「千日回峰行」。この行を2度満行した行者は、比叡山に文献が残る430年余りの歴史で酒井師を含め3人しかいない。これまで明かされてこなかった、酒井雄哉大阿闍梨の最期の様子、言葉、自身の出家や千日回峰行について語った言葉。

昔はおれと同じ年だった田中さんとの友情

著者名：椰月美智子
出版者：小峰書店

拓人と仲間の圭、忍はスケボーが大好きな小学校6年生の男子。いつも遊んでいた公園がスケボー禁止になり途方に暮れることに。あきらめきれない三人はスケボーができるっておきの場所を見つける。そこで出会った田中さんというおじいさんとの交流が始まるのだが。。。

50歳からはじめる一生病気に負けない強い体のつくり方

著者名：石井直方
出版者：三笠書房

「こんなに簡単でいいの？」ステージⅠVの癌から「筋肉の貯金」のおかげで生還した東大教授がすすめる誰でも何歳でもできる筋トレ法！

赤の大地と失われた花

著者名：ホリー・リングランド
出版者：集英社

奪われた人生を取り戻す。オーストラリアに咲く花とともに——30か国で版權を取得。ドラマ化も決定した、少女と勇気の物語。「自分の物語の価値と力を疑う女たちに、本書を捧げる」——著者 心に大きな傷を抱えたアリスを救ったのはオーストラリアのネイティヴフラワーの花言葉、そして、悲しみを抱えた女たちの強さと優しさ——自己や虐待、DVなど、自らの価値を失った少女が、自分の言葉と物語を見つけるまでを描く、衝撃のデビュー長編。

おしりたんてい ラッキーキャットはだれの

著者名：トロール
出版者：ポプラ社

今度のおはなしは、ラッキーキャットが舞台。マスターやすず、ほか、おなじみのキャラクターが大活躍！マスターにつきそって、オークションに出かけたおしりたんていとブラウン。マスターがほしがっていたまねきねこには実はひみつがあって…今回の事件も、おしりたんていがプッと解決いたします。同時収録は「おもいでまねきねこ」。大人気シリーズ待望の最新刊！

バスプッパー

著者名：ひらぎみつえ
出版者：ほるぷ出版

プッパー、バスがはしります。すれちがい、ガタゴトみち、お客さんののりおり。いろいろなバスのしかけをうごかして遊べます。じょうぶなつくりで、あかちゃんから楽しめるバスの絵本。ピンポーンのしかけも楽しい。